

まれっと



イメージキャラクター
ボラちゃん

令和8年
7月10日

第51号

あなたのVOLO（やりたい！）を応援します！

ボランティアは
人を笑顔にするだけではなく、
自分も幸せになれると学んだ

ボランティア活動は
する側、される側の関係ではなく
お互いがよりよく相互関係を
つなげていくもの

ボランティア 養成講座の感想

無償性、自発性
大切

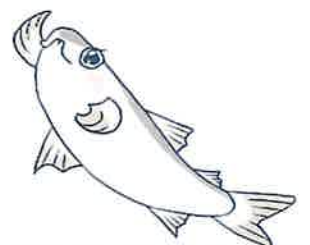
ボランティアに参加することで
普段出会えない人に
出会えた

ボランティアに
参加するときの流れを
知りたい

ボランティア養成講座参加者のリアルな声です。
この夏、ボランティアやってみませんか？

詳細は3、4面へ

- ❖ 「まれっと」= (mullet) は、英語のボラ（鰯）。「ボラ」と「ボランティア」を掛けました。
- ❖ 「ボラ」は大きくなるにつれて呼び名が変わる、出世魚です（ボラ→トド）。
高く飛び跳ねることからボランティア活動の発展を願って命名しています。
- ❖ 「VOLO（ボロ）」= ラテン語で「やりたい！」という意味。



ボランティア情報



大学生・高専生と コラボ！！ 夏ボラ体験講座 ～学生のふくし 体験2026～ 	・対象:市内居住または市内の学校に通っている中学生・高校生 講座後、難病者・障害者のイベント支援や 街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人 ・日時:8月18日(火)10時～16時 ・会場:えーるピア久留米(諏訪野町1830-6) ・内容:福祉や障害について学んだり、大学生・高専生と一緒に ふくし体験を行います。 ・定員:15名程度(応募多数の場合は抽選) ・参加費:無料 ・応募方法:下記連絡先まで電話、FAX、メールにてお申込みください。 氏名・住所・連絡先・保護者連絡先・学校名・学年を確認します。 保護者の了承を得てご応募ください。 ・締切:8月5日(水) ・連絡先:久留米市社会福祉協議会 ボランティアセンター 電話 0942-34-3035 Fax 0942-34-3090 Mail heartful@heartful-volunteer.net
子ども食堂 ボランティア募集！ 善導寺子ども食堂の会 くれよん 	・日時:第2土曜、第4日曜(変動有り) ・会場:善導寺子ども食堂の会 くれよん (善導寺与田114-5) ・内容:食事の調理やこども達の見守り 学習支援等のお手伝い ・問合せ:070-8571-9040(代表:湊) zendogi.crayon@gmail.com  @ZENDOGI.CRAYON81
ちょいボラ 参加者募集	・内容:ペットボトルキャップの仕分け作業等 ・日時:7月27日(月)、8月24日(月)14時～16時 ・会場:市総合福祉センター(長門石1-1-34) ・申込:事前申込は不要
セブン-イレブン 食品回収 ボランティア募集	お住いの近隣地域だけでも構いません！ 市内のセブンイレブンを巡って、回収ボランティアしてみませんか？ ・内容:セブン-イレブン設置のフードボックス内、食品回収・仕分け ・問合せ:久留米市社会福祉協議会 ボランティアセンター 電話 0942-34-3035 ※詳細はお問合せ下さい 

※ボランティア募集は、内容変更や中止になる場合があります。予めご了承ください。

助成金情報

※ご不明な点・詳細は各団体 HP をご覧になるか、ボランティアセンターへお問い合わせください。
ボランティアセンター TEL:0942-34-3035 Mail:heartful@heartful-volunteer.net

2026年度社会福祉助成金

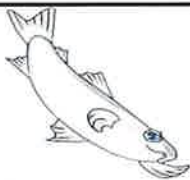
○助成金額：1施設当たり 上限100万円

○対象：県内社会福祉施設など

(障がい者福祉福祉施設、児童養護施設)

○締切：9月18日(金) (当日消印有効)

○公益財団法人 出水美術館



社会福祉助成事業

○助成金額：原則上限50万円(最低額：10万円)

○対象：医療的ケア児者を支援する法人・団体

事業が2027年3月までに終了予定であること

○締切：7月31日(金) (必着)

○一般財団法人 松翁会

洲崎福祉財団「一般助成」

○助成金額：総額5,000万円(1件の上限は対象により異なる)

○対象：障害児・者の自立と福祉向上を目的とした各種活動

障害児・者の自助・自立の支援事業

○締切：8月15日(土) (消印有効)

○公益財団法人 洲崎福祉財団

「子どもぬくもり基金」

○助成金額：1団体あたり50万円～200万円

○対象：DV、虐待や性暴力の被害など様々な理由で
支援を必要とするこどもたちへケアや居場所を
提供する事業

○締切：7月31日(金) 17時

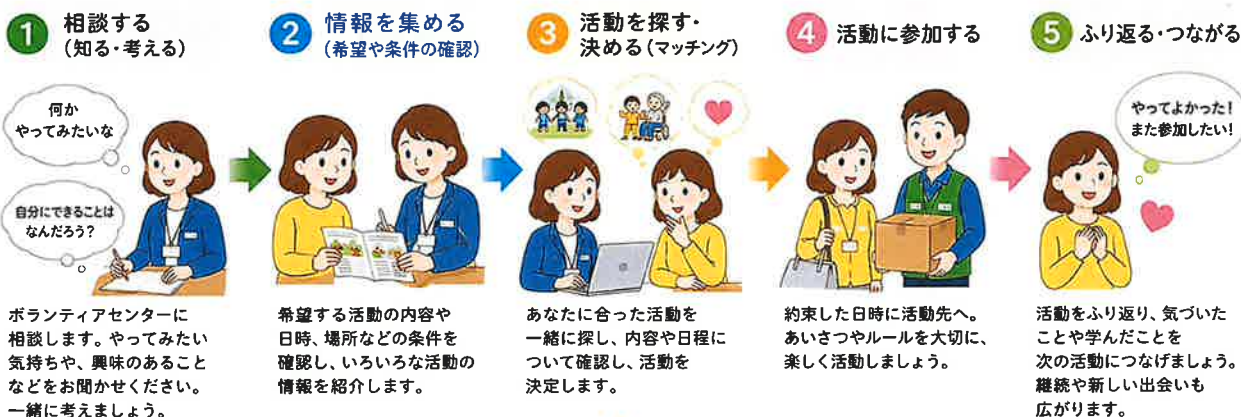
○公益財団法人 日本フィランソロピック財団

ボランティアを始めよう!!



ボランティア活動までの流れ

～あなたのできることを一緒にかんがえよう～



①～③はボランティアセンターへの相談でサポートします!

ボランティアの種類 (いろいろなカタチがあります)

福祉・支援の ボランティア



・高齢者の話し相手
・障がいのある方の
サポート
・子どもとのふれあい
・見守り活動 など

環境・まちづくりの ボランティア



・清掃活動
・ごみ拾い
・緑化・花植え
・リサイクル活動 など

災害・防災の ボランティア



・災害時の支援活動
・被災地での復興支援
・防災訓練のサポート
・防災啓発活動 など

国際・多文化の ボランティア



・外国人の支援
・国際交流イベント
・語学サポート
・多文化共生の活動 など

寄付・支援の ボランティア



・募金活動
・使用済み切手の収集
・ペットボトルキャップの収集
・未使用品の寄付 など



募金



使用済み切手



ペットボトルキャップ



未使用品 など

物品の寄付や募金も、
大切なボランティア活動の
ひとつです。

小さな一歩が、
大きな笑顔につながります。



あなたの想いを、地域の力に。

ボランティアセンターは、いつでもあなたを応援します!

活動だより

ボランティア活動の 種まきを行っています



ボランティアセンターでは依頼に応じ、ボランティアについての講話等も行っています。

6月中には、「障害者地域活動支援センターピアくるめ」からの依頼でボランティア養成講座、「市民活動サポートセンターみんくる」からの依頼で災害ボランティアについての講話に対応しました。多くの人にボランティアの意義や役割、活動などをわかりやすく知ってもらうためこのような場での講話を通じ、ボランティア活動の種まきを行っています。参加者からは「自分のできることから無理せず始めようと思った」との声が聞かれました。

「ボランティアについて学びたい」「活動のきっかけ作りとして話をしてほしい」何かご依頼があれば、ボランティアセンターまでぜひご相談ください。



ボランティアについての講義

こどもの食支援団体交流会 参加しました

6月27日、第6回となるフードドライブ(FD)&フードバンク(FB)交流会が開催されました。この会はこどもの食支援に関する団体の情報交換、課題共有の場とするため、昨年より定期的に開催されています。今回は、今後子ども食堂を立ち上げようとしているボランティアも初めて参加されました。

今回は、生活保護制度の理解をテーマとし、久留米市役所生活支援課より講師をお呼びし、多くの質問にも回答いただきました。「制度を知ることがまず一歩目」「インフォーマルな団体こそ行政との連携が必要と感じた」などといった色々な意見が聞かれました。

ボランティアセンターでは、必要とされる世帯に食支援が届くよう、今後も団体同士のネットワーク作りへ共に取り組んでいきます。



FD 団体・子ども食堂など20名が参加

- 発行 久留米市社会福祉協議会ボランティアセンター
- 発行日 令和8年7月10日
- 連絡先 〒830-0027

久留米市長門石1丁目1番34号 総合福祉センター内

TEL 0942-34-3035

FAX 0942-34-3090

E-mail heartful@heartful-volunteer.net

URL <https://www.heartful-volunteer.net>

